発耐	線越	検算	転記		
牧	牧	什	小セオ		

第14号様式（第８条関係）
（その１）

収　支　報　告　書

（令和　7　年分）

（ふりがな）
1　政治団体の名称

せいじけっしゃ　じゅんこくどうかりじゅく
政治結社 殉國洞海塾

2　主たる事務所の所在地

北九州市戸畑区中原西1-7-1-406

3　代表者の氏名

中山晃成

4　会計責任者の氏名

吉武成悟

福岡県選挙管理委員会
受付
-8.2.27
第　号
受付時刻　時　分

受付
8.4.17
収支公開室
第　号

連絡先
（担当者）吉武成悟
（電　話）090-5736-1416

※事務担当者の連絡先も収支報告書の閲覧等の対象に含まれます。

※選挙管理委員会使用欄

団体コード（備考３）	年分	整理区分		入力	パ収
0 0 0 0 0		期限内 ☐ 期限後 ☐	17② ☐ 解散 ☐	表紙 ☐ 内容 ☐	パ支 ☐ 資産 ☐

政治団体の区分

- ☐ 政党
- ☐ 政党の支部
- ☐ 政治資金団体
- ☐ 政治資金規正法第１８条の２第１項の規定による政治団体
- ☑ その他の政治団体
- ☐ その他の政治団体の支部

活動区域の区分

- ☑ ２以上の都道府県の区域等
- ☐ 同一の都道府県の区域内

資金管理団体の指定の有無

- ☑ 無
- ☐ 有

（以下は、指定「有」の場合のみ記入）

公職の種類
（現職・候補者の別）（現職・候補者）

資金管理団体の届出をした者の氏名

国会議員関係政治団体の区分

- ☐ 政治資金規正法第19条の７第１項第１号に係る国会議員関係政治団体
- ☐ 政治資金規正法第19条の７第１項第２号に係る国会議員関係政治団体

公職の候補者の氏名

公職の種類
（現職・候補者の別）（現職・候補者）

資金管理団体の指定の期間

平成・令和　年　月　日から
平成・令和　年　月　日まで

国会議員関係政治団体に関する特例の適用期間

平成・令和　年　月　日から
平成・令和　年　月　日まで

0922

308900

必須様式（1/4）

（その２）

１ 収支の総括表

収　入　総　額	24,000	①+②
（前年からの繰越額）	0	①（前年報告書の繰越額）
（本年の収入額） ２ 収入項目別金額の内訳 の（１）～（６）の計	24,000	②（本年の収入）
支　出　総　額	24,000	③（その13の合計を記入）
翌年への繰越額	0	①+②−③

２ 収入項目別金額の内訳

（１）個人の負担する党費又は会費

金　　額	0 円	
員　　数 （党費又は会費を納入した人の数）	0 人	

（２）寄附

ア　寄附（イを除く。）の区分	金　額	備　考
（ア）個人からの寄附	24,000	内訳を（その７）に記入（寄附者の区分：個人）
（うち特定寄附）	0	
（イ）法人その他の団体からの寄附	0	内訳を（その７）に記入（寄附者の区分：法人その他の団体）
（ウ）政治団体からの寄附	0	内訳を（その７）に記入（寄附者の区分：政治団体）
小計（(ア)+(イ)+(ウ)）	24,000	④
（寄附のうち寄附のあっせんによるもの）	0	
イ　政党匿名寄附	0	⑤
合　計（ア＋イ）	24,000	④+⑤

必須様式(2/4)

（その７）

(7)寄 附 の 内 訳 （寄附者の区分ごとに別葉とすること）													寄附者の区分	☑個人	☐法人その他の団体	☐政治団体
寄附者の氏名（団体にあっては、その名称）	金額 十億	百万	千	円									年月日	住所（団体にあっては主たる事務所の所在地）	職業（団体にあっては、代表者の氏名）	備 考
本頁上記の小計												0				
その他の寄附							2	4	0	0	0					
合 計							2	4	0	0	0					

※「住所」欄については、県外にあっては都道府県名から、県内にあっては市郡名から記入してください。
（例）**東京都港区○○1丁目1－1**
神奈川県横浜市中区○○2丁目2－2
福岡市博多区○○3丁目3－3
糟屋郡宇美町○○4－4

※ 同一の者からの寄附で年間５万円を超えるものについては、内訳を記載すること。なお、５万円以下の寄附であっても、必要に応じて記載して差し支えないが、５万円以下の寄附については、一括してその合計額を「その他の寄附」欄（下から２行目）に記載することができる。

寄附の内訳

（その１３）

３　支出項目別金額の内訳

(1)支出の総括表

項目	金額	備考(※)
1　経常経費	十億　百万　千　円	「資金管理団体」又は「国会議員関係政治団体」である期間中の支出は、項目（人件費を除く）ごとにその14 に内訳を記載すること
（１）　人件費	0	⑥
（２）　光熱水費	0	⑦
（３）　備品・消耗品費	0	⑧
（４）　事務所費	0	⑨
小　計	0	⑩（⑥～⑨の計）
2　政治活動費		項目ごとに その15 に内訳を記載すること
（１）　組織活動費	24000	⑪
（２）　選挙関係費	0	⑫
（３）　機関紙誌の発行その他の事業費	0	⑬（ア＋イ＋ウ＋エ）
ア　機関紙誌の発行事業費	0	
イ　宣伝事業費	0	
ウ　政治資金パーティー開催事業費	0	
エ　その他の事業費	0	
（４）　調査研究費	0	⑭
（５）　寄附・交付金	0	⑮
（６）　その他の経費	0	⑯
小　計	24000	⑰（⑪～⑯の計）
合　計	24000	⑩＋⑰

※ 支出先が当該団体の本部又は支部であるものについては、項目ごとの額を備考欄に記入し、併せてその内訳を様式（その１６）により報告すること。

☆支出がある場合には、本様式は必須となる。

（その１５）

(3)政治活動費の内訳

項目別区分 (1)組織活動費 (交際費、会議費、組織対策費)

支出の目的	金額	年月日	支出を受けた者の氏名（団体にあっては、その名称）	支出を受けた者の住所（団体にあっては、主たる事務所の所在地）	備考
本頁上記の小計	0				
その他の支出	2,400				
合計	2,400				

※ 「項目別区分」欄には、その１３「２政治活動費」中の(1)～(6)(ただし(3)についてはア～エ)のいずれかの項目名を記載し、括弧内については、団体の会計上の整理に沿って、適宜小分類を記載すること。
なお、政治資金パーティー開催事業費の場合は、括弧内にパーティー名を記載し、個々のパーティーごとに別葉とすること。

※ １件５万円以上の支出は、個々の内容（支出の目的、金額、年月日、支払先等）を記載し、その領収書等の写しを添付すること。
ただし「国会議員関係政治団体」期間中の支出については、上記によらず１件１万円超の支出について個々の内容を記載し、その領収書等の写しを添付すること。
これら以外の少額の支出については、一括して「その他の支出」欄にその合計額を記載すること。

（その１７）

資 産 等 の 状 況

１ 資産等の総括表

資産等の有無			
項目別区分	有(※)	無	備　　考
ア　土　　地	□	☑	
イ　建　　物	□	☑	
ウ　建物の所有を目的とする地上権又は土地の賃借権	□	☑	
エ　取得の価額が１００万円を超える動産	□	☑	
オ　預金（普通預金及び当座預金を除く。）又は貯金（普通貯金を除く。）	□	☑	
カ　金銭信託	□	☑	
キ　有価証券	□	☑	
ク　出資による権利	□	☑	
ケ　貸付先ごとの残高が１００万円を超える貸付金	□	☑	
コ　支払われた金額が１００万円を超える敷金	□	☑	
サ　取得の価額が１００万円を超える施設の利用に関する権利	□	☑	
シ　借入先ごとの残高が１００万円を超える借入金	□	☑	

※　有の場合、その内訳を様式（その１８）に記入すること。

必須様式(3/4)

（その２０）

宣　誓　書

添付書類（別添のとおり）

□ １　領収書等の写し

□ ２　監査意見書（政党及び政治資金団体に限る。）

□ ３　政治資金監査報告書（国会議員関係政治団体に限る。）

この報告書は、政治資金規正法に従って作成したものであって、真実に相違ありません。

宣誓日
令　和　8年　2月　25日

政治団体の名称 政治結社 殉國洞海塾

会計責任者の氏名 吉武 成悟　印

※ 以下は**解散日の属する年の収支報告書（解散届に添付する収支報告書）のみ記入**すること。

代表者の氏名　印

（備考）「会計責任者の氏名」欄には、記名押印又は署名をすること。なお、署名の場合には、必ず会計責任者本人が自署すること。
解散する年の収支報告書である場合には、「代表者の氏名」欄にも記名押印又は署名をすること。なお、署名の場合には、必ず代表者本人が自署すること。
宣誓日は、必ず記載し提出すること。

必須様式（4/4）